

『カウナスの夏—杉原千畝の波紋—』2025年8月11日よりAmazonにて発売中！

株式会社アルトページ（本社：愛知県長久手市／代表取締役社長：杉原哲也／法人番号：4180001135006）は、新刊小説『カウナスの夏—杉原千畝の波紋—』を2025年8月11日（月）よりAmazon等で販売開始いたしました。同社は講演会やセミナーを中心に活動しており、本作はその新たな出版事業の一環です。



### 【あらすじ】

外交官・杉原千畝は、第二次世界大戦中、リトアニアのカウナスにて独断でユダヤ人にビザを発給し、多くの命を救った。しかし、生涯にわたりその行為について語ることはなかった。本作は、病床の語り手・哲也が、父・直樹の記憶とともに千畝の沈黙の意味を辿る精神の旅である。描かれるのは、満州ハルビンでの青春、白系ロシア人との恋、家族との別れ、ビザ発給の葛藤、戦後の沈黙、そして晩年の孤独な日々。

直樹が見つめた千畝の背中と、哲也が受け取った集合的無意識の痕跡が、やがて明確な形として浮かび上がる。これは、「行為と言葉」の背後にある沈黙の重みを、世代を超えて聴き取ろうとする者たちの、静かな波紋の物語である。

### 【概要】

書名：「カウナスの夏―杉原千畝の波紋―」、単行本

小売価格：1980円（税込）

発売日：2025年8月11日（月）

ページ数：204ページ

販売：<https://www.amazon.co.jp/dp/4991276020>

### 【特徴】

『カウナスの夏―杉原千畝の波紋―』は、第二次世界大戦下、リトアニアにおいて数千人のユダヤ人に「命のビザ」を発給し、多くの命を救った歴史的な外交官・杉原千畝の生涯を、親族である著者が史実と記憶を重ね合わせて描く長編小説です。

病床の語り手が、父や千畝の沈黙を辿る旅は、満州ハルビンでの青春、白系ロシア人との恋、戦中の葛藤、戦後の孤独を経て、世代を超えて受け継がれる「行動と言葉の背後にある沈黙の重み」へと至ります。

詩情と歴史的リアリティが響き合う、心に深く届く一冊です。

### 【会社概要】

会社名：株式会社アルトページ

代表者：代表取締役社長 杉原哲也

所在地：愛知県長久手市西原山1-1-724

TEL：0561-76-0120

E-mail：altsugihara11@gmail.com

事業内容：セミナー・講演会の運営、出版